

## 予算特別委員会 総務・政策・企業分科会

◎開催日時 平成 30 年 3 月 12 日（月） 10 時 00 分～14 時 23 分

◎開催場所 第一委員会室

◎説明員 総合政策部長、企業庁長および関係職員

◎議事の概要

### 1 調査項目

#### 【企業庁所管分】

(1) 議第 17 号 平成 30 年度滋賀県工業用水道事業会計予算について

(2) 議第 18 号 平成 30 年度滋賀県水道用水供給事業会計予算について

委員からは、水道施設の耐震事業について、これから本格的に耐震化を進めるとのことだが、水はライフラインの最たるものであることから、大規模災害が起きた場合に、できるだけ県民に支障が出ないように、他の機関との連携だけでなく、取り得る対応策を今から十分に想定して事に当たられたい、水道用水のかび臭対策について、平成 28 年度の発生後、いまだにその原因がはっきりしない中で、引き続き活性炭費用が計上されているが、現状では異臭の発生を完全に防ぐことはできないので、今後は、例えば、専門機関に対して、当該事案の研究の実施について働きかけを行うなど、異臭の原因究明と解決に向けた取り組みをされたい、などの意見が出された。

#### 【総合政策部所管分】

(3) 議第 1 号 平成 30 年度滋賀県一般会計予算のうち総合政策部所管部分について

委員からは、滋賀の未来戦略推進事業について、次期基本構想は 12 年間の計画期間とされており、そのような長期の目標を立てることも大事ではあるが、数年経過すれば状況も変化することから、例えば 4 年などの中期の計画もしっかりと策定し、事に当たられたい、SDGs を活用した持続可能な滋賀づくり事業について、滋賀県が SDGs の視点を取り入れることを、県民に認知していただく必要があることから、本事業だけでなく、もっと広く認知されるように、他の方策も検討されたい、滋賀県公式ホームページの更新について、この機会に、観光大使や本県出身の著名人に働きかけて、その方々のブログにリンクさせていただくなど、もっとホームページを見てもらって、県のことをより広く知ってもらうための努力をされたい、原子力防災対策費について、湖西、湖北を中心とした住民に対する避難計画の周知については、十分配慮して取り組まれたい、などの意見が出された。

### 2 分科会長報告

分科会長に一任された。

#### 分科会で配付された資料

- 1 平成28年度事業報告 滋賀県土地開発公社
- 2 地方自治法逐条解説（抜粋）
- 3 地方自治法逐条解説（抜粋）